まえがき

先ずは想像してみてください。

世界の誰もが余分な交換/小銭を10セント、5セント、1セントでオフィスの引き出しやテーブルに隠したり、袋や貯金箱に入れておくと、

この世界の人々が。

我々全員 76 億人が、それぞれ少なくとも 1 ドルの小銭を持っています。我々は、そのアイドル・スペア・チェンジ(アイドル・エコノミー と呼びます)を有効にし、それを活性化し、実体経済に新たな資金をもたらします。

それは少なくとも70億ドルのビジネスです。

さぁ、どこから始めましょうか?

我々が始めようとしている事は、余分な小銭と引き換えに、顧客に Keep The Change (KTC) と呼ばれるトークン/コインを提供することです。コンセプトは非常にシンプルです。小銭を受け入れる ATM マシンを置き、ATM から KTC コインをお客様に返す。すべてが自動化されているため、現場の出納係やカスタマーサービス担当者は必要ありません。

現在市場に出ている機械は通常、小銭の預け入れができる銀行、あるいは小銭を Paypal または Amazon のクレジットに変換する空港にある TravellersBox ですが、仮想通貨ではありません。

我々が初期段階で視野に入れている主要市場は日本とシンガポールです。両国は堅実なネットワークを持ち、その政府は非常に仮想通貨に優しい環境を置いている数少ない国です。我々の野心と目標は、世界中でお客様の余分な小銭を KTC に変換できるコイン受付機を製作して導入することです。

グローバル

最初の機械は、日本とシンガポールに導入します。

第二段階では米国、カナダ、オーストラリア、ヨーロッパ、韓国。仮想通貨と仮想通貨技術の 扉を開いて行く国々に続いて行きます。

空港

なぜ空港?それは国際的環境であり、訪問者全てが最後に立ち寄る場所であるため、余分な小銭はここを超えれば完全に無駄になります。彼らは通常の小銭とは異なり、次の目的地で事前に KTC に変更する事により、前の国やその次の目的地で KTC として使うことができます。

一般情報

KTC は:

- ●ERC20 ベースのトークン
- ●固定仮想通貨 浮動通貨ではない
- ●マイナブルではないため、事前にマイニングされません
- ●世界の現在の人口(76億)に近い総供給量を有する
- ●人口増加率(1日当たり15万人)で供給量が増加している
- ●小額決済/ローンコイン
- ●最初は、主なターゲットユーザーが旅行者と数千人になる空港&モール中心のコイン
- ●マイクロペイメントのマイクロ仮想通貨が世界的に進むように進める
- ●POS / Masternode コイン
- ●シンガポールに本拠を置く実在する会社を通し管理される(殆どの仮想通貨や硬貨/IC0とは 異なります)
- ●超低 tx 料金コイン

チーム

チームリーダー - William Jey Effendi

CFO - Anthony Jeff Effendi

CTO - Rendy Ferixsen

VP 事業(アジア太平洋地域) - Henri David Oei

VP 事業(ヨーロッパ) - David Lei

VP 事業 (アメリカ) - Steven Ziebell

国際セールス&マーケティングディレクター - 玉田 聖

調達ディレクター - Lai Wai Kit

Digital PR - Blessing Ifeoma

法的 - Clarence Guo

財務担当者

- ●エセリュアムテックシンガポール Pte Ltd
- ●シンガポール、インドネシア、日本の私的投資家

歴史と背景

ウィリアム・ジェイ・エフェンディ

- OEthereum Tech Singapore Pte Ltd の創設者兼CEO
- ○2013年に暗号化を開始し、2017年前半にフルタイムでマイニングを開始
- ○シンガポールと米国で教育を受けた
- ○40年以上にわたり国際ビジネスを行ってきた家族経営事業の一部
- ○ビジネスパートナーには、スペイン、日本、シンガポール、インドネシア、米国に拠点を持つ企業が含まれます。

アンソニー・ジェフ・エフェンディ

- OEthereum Tech Singapore Pte Ltd の共同設立者および CFO
- ○シンガポールと米国で教育を受けた
- ○インドネシアとシンガポールを拠点とする 5 社の CFO
- ○主な事業は農業と食糧配給 レンディ・フェリクセン
- ○KTC プロジェクト CTO
- ○特集 モバイルアプリケーションとサービス、モバイルマーケティング、サーバー仮想化、プロジェクト管理、分散型高可用性システム、アプリケーションアーキテクチャと設計、要件分析と仕様、製品エンジニアリング、ビジネス戦略、クラウドプラットフォームと仮想化
- ○2015年以降、暗号侵害に陥る
- ○TapTalents Pte Ltdを設立し、シンガポールに本拠を置く VC と緊密に協力しているシンガポールの技術者 アンリ・デイビッド・オエイ
- ○VP 事業 (アジア太平洋地域)
- ○Ethereum Tech Singapore Pte Ltd の共同創業者兼マネージングディレクター
- ○農業、サービス、コンピューターゲーム産業における幅広い管理経験
- ○2017 年後半に暗号化された通貨の領域に導入された デビッド・サンダーレイ
- ○VP 事業 (欧州)
- ○スペイン語、英語、イタリア語、中国語で流暢
- ○現在、マドリードに拠点を置いています。 スティーブン・ジベル
- ○VP 事業 (米州)
- ○米国金融セクターの経験
- ○米国ミネソタに拠点を置く

玉田 聖

- ○Ethereum Tech Singapore Pte Ltd の共同設立者および国際セールスディレクター
- ○KTC プロジェクトの国際セールス&マーケティングディレクター
- ○東南アジアと日本を旅行するシンガポールのビジネスマン
- ○英語、日本語、基本会話マンダリンに堪能
- ○過去 18 年間シンガポールで海上サービス事業を展開している経験がある ライワイキット
- ○KTC プロジェクト調達担当取締役
- ○シンガポール在住のコンサルタント
- ○過去の経験には、南アフリカとアイスランドの2つのメガ鉱山農業プロジェクト

市場レビュー

市場における現在の「競合相手」は次の通りです。

銀行内にあるコイン預入れ専用機。

TravelersBox からインスピレーションを得ていますが、飲み物、食品などのコインの支払いを受け入れる自動販売機でコインは通用しません

注:この「競争」は、単に彼らが我々が目標としているアイドルコインのために競争している からです。しかし、長期的に彼らが我々のパートナーになる可能性が最も高い事業であると信 じています。共存でき、よりよく互いに補完することができると関係が出来ると信じています。

プロジェクト正当化

●目的

- ○未使用のスペアチェンジのアイドルエコノミーを有効にする
- ○お客様がブロックチェーン技術を最大限に活用して、小額の支払いを受け取り、可能にする ○ボラティリティや流動性の問題により、ユーザーが支出や投資を阻害されないような、仮想 通貨
- ○モバイル電子決済とブロックチェイン技術の波乗り、次に最も論理的で有用な大衆市場製品を作る
- ○適切な政府環境を前提に、顧客基盤を仮想通過に精通した投資家や規模を拡大したい小売業者やサービスプロバイダーと提携する

●長所

PROS

- ■移動可能
- ■これまでに行われていなかったこと (最初の優位性)
- ■多くの硬貨は世界で未利用 (アイドル・エコノミー)
- ■現在の低迷する経済に新鮮な資金をもたらす
- ■使用法とスケーラビリティの可能性はグローバルです
- ■境界線と制限を引き裂く
- ■通常はコインを受け入れないチェンジャーに行くか、または残りのコインをすべてゆっくりと1回に使いこなそうとするのではなく、即時支払いをKTCとして受けることができる。
- ■現在の FIAT および仮想通貨エコシステムと共存できる

結論

- ■高度に規制されたフィールド
- ■比較的高いメンテナンスおよびランニングコスト
- ■ロケーションとアクセシビリティに依存
- ■より大きい、より古い仮想通貨や FIAT 通貨ではなく、ユーザーに KTC を信頼させることは比較的難しい
- ■ボラティリティと流動性の問題に対して完全に脆弱ではない
- ■KTC での支払いを受け入れる可能性のある現在の小売業者またはサービスプロバイダーの不足
- ■存在しないベンチマーク (以前のプロジェクトまたは類似の概念証明)

経済モデル

●機器

○コインを受け取り、当社のサーバーにデータを送信してユーザーに KTC を送信する OTC マシン

○QTC コードを使用して小売店やサービスステーションで支払い方法として KTC を受け入れ、オンラインで 24 時間営業している OTC 機械

●KTC オーナー

- ○KTC は OTC 機で購入可能
- ○KTC は、ICO&ICO後のウェブサイトでも販売される予定です
- ○KTC はウェブサイト上でのみ他の通貨に変換することができます
- ○クリプト・エクスチェンジで KTC を紹介するつもりはない
- ●スケーラビリティ OTC マシンと OTC マシンセットアップのスピードがビジネスモデルのボトルネックです
- ○現在の自動販売機(TravelersBox と他の自動販売機)が私たちと提携することを決定し、世界的に速く進むという目標を達成すれば理想的な状況です
- ○メディア・カバレッジ、ICO およびコミュニティ・グループは、KTC へのエクスポージャーを次のレベルに引き上げるのに役立つが、この時点で採用率は非常に推測的である
- ○暗号化領域の現在のコンタクトは、KTC の採用軌道に大きく貢献するが、健全な技術以外の大規模導入の鍵は、最初のムーバーの優位性である
- ○END GAME に関する事項 (下記参照)
- ●初期費用と経費 ■機械
- ●機械コストの初期予測は \$ 2000~\$ 10000 /機械
- ●概念実証機が廃止されると、私たちは支出を見積もりより多くの硬貨をより速く処理することができ、はるかに大きな保持能力を有する次世代機械を創出するために500,000~1,000,000ドル
- ■オペレーション&電気

- ●レンタルと電気は唯一の経費です
- ●機械を維持し、銀行に硬貨を投入して預け入れる人員が必要になります
- ●所得の分配と納入
- ○KTC 保有者は、KTC の事業運営による収益金を受領する権利がない
- ○KTC 保有者は、商品やサービスを購入する能力に価値を持ち、KTC を当社ウェブサイト上の他の通貨と交換する
- ●機器の寿命とメンテナンス
- ○当社の予想される機器の作業寿命は5年間であり、定期的なメンテナンスや6ヶ月ごとの部 品交換
- ○KTC チームは、必要に応じて技術的に可能な限り、OTC 機や次世代機の市場投入を継続的に進める
- ○このように、コイン預け込みのほか、KTCの決済をプラットフォームで行う必要があります

●規制

- ○当初の目標市場はシンガポールと日本であるため、当社のチームは、当社のビジネスモデルと決済システムが、当社が事業を行っている国の規則と規制を遵守していることを保証し続けている
- ●投資の最小化
- ○Pre-ICO 最小投資額は500,000ドルで、招待状のみ
- ○ICO ICO による最小限の投資は 1000 ドルです
- ○ポスト ICO ウェブサイトによる最小限の投資は\$ 10

ロードマップ

- Q2 2018 KTC 発行
- Q3 2018 モバイル&デスクトップウォレット
- Q4 2018 シンガポール第 1 世代 KTC 自動販売機
- 第2019年第2世代KTC自動販売機
- Q2 2019 空港の小売業者およびサービスプロバイダーとのパートナーシップ
- Q3 2019 マイクロファイナンス (米国)、バスキング (バルセロナ) などのマイクロペイメント への参入
- Q4 2019 KTC と FIAT /その他の暗号 2020 以降を交換するための KTC の交換開始 KTC はマイクロペイメントとマイクロローンの主流になる)

異なる投資ラウンドの条件

●プライベートセール

○シンガポールに本拠を置く会社の株式を購入することによりエテリアルテック・シンガポール Pte Ltd に資金を注入する(エンティティごとに最大 3%)

○13 社に限定

●プレセール

○KTC の先行販売のための 50 万ドル以上の投資は、KTC の全発行済株式の最大 25%

●主な ICO

 \bigcirc KTC の ICO 販売のための 1000 ドルの投資は、KTC 発行の残りの 75%(プレセール時には 25%)の最大 75%まで、

KTC 契約

Ethereum Tech Singapore Pte Ltdの支援を受けている KTC チームは、公表されたすべての KTC が規定された為替レート

ウェブサイト上で KTC が FIAT /他の暗号に変換されるまでに 2 年未満のタイムロック (2011 年 第 4 四半期) がありますが、KTC の固定価値は変更されません

KTC は、テロ、マネーロンダリング、児童ポルノ、麻薬その他の違法行為を含むが、これらに限定されないあらゆる違法行為に使用してはならない

KTC が使用されています。 KTC チームは、この契約が破られた場合に、関連する当局にユーザーおよび/または投資家の個人情報を開示し、開示する権利を留保します。

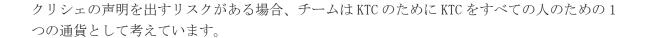
支払い条件/償環条件

我々の現在のロードマップでは、KTC と FIAT との交換は他の暗号化通貨は 2019 年第 4 四半期にしか利用できません。

ダンピングを防止するため、個人ごとに交換可能な KTC の額を合理的な額まで上限を適用します。

同時に、KTC の所有権の集中を防ぐため、ウェブサイトを通じて KTC を購入したいユーザーにも 購入制限を課すことになります。

KTC がそのように設計された世界的な小口通貨であることを確実にすることが私たちの最大の目標です。この目標を達成するために必要なあらゆる予防措置と措置を講じます。



リスクアセスメント

規制。規制。規制。

ICO または暗号化された通貨がさらに規制されている場合、KTC チームは、当社の事業活動および支払いシステムを支配する最新の法律および規則を遵守し、従うという原則から逸脱する予定はありません。このように、KTC が保有または投資する不利なコインになる危険性があります。投資家とユーザーは、このようなプロジェクトに投資するリスクを理解しなければなりません。

KTC チームは、すべてのユーザーと潜在的な投資家に、それぞれの国/地域の ICO と暗号化の規制について非常に慎重かつ十分な情報を提供するようアドバイスします。

KTC への投資に先立って、投資家とユーザーがデューデリジェンスとリスクの調査を行うのは個人責任です。

2018年版 Copyright @ Ethereum Tech Singapore Pte Ltd - Keep the Change